



# 町のわだい

今月の題字 佐藤 愛さん（豊間根小5年）



## 「船越春のむらまつり」に約2,500人 「モルック」体験など大盛況

ゴールデンウィークの初日となった4月29日、船越公園では「船越春のむらまつり」が行われ、会場を訪れた約2500人の行楽客は、ステージショーやポニー乗馬体験、ふれあい移動動物園などのさまざまな催しを楽しみました。子どもたちの人気を集めていたのが、棒を投げて木製のピンを倒し得点を競う「モルック」と呼ばれるスポーツの体験コーナー。ボウリングにも似た感覚の初めての競技に参加者らは夢中になっていました。家族と訪れた神山葵唯さん(宮古市・9歳)は「どのコーナーも楽しかったです。モルックで高得点が獲れて嬉しかったです」と話していました。

ゴールデンウィーク  
GWの船越公園は大にぎわい

## ピエロに扮したボランティア 読み聞かせなどで笑顔届ける

県内で読み聞かせなどのボランティア活動を行う「くらうん・しゅがー」と佐藤淳士さん(58)による「“青空”絵本ライブ」が5月5日、船越公園で開かれました。コロナ禍の子どもたちに笑顔を届けたいとピエロに扮した佐藤さんは、会場に集まった親子連れ50人を前に「ほうしとつたら」や「ねこのピート」、「かみなりどんがやってきた」などの絵本7冊の読み聞かせを実演。合間には新聞紙やロープを使った手品を披露し、来場者を楽しませました。大槌町から来た照井晴翔君(8歳)は「たくさんの本と手品を見ることができて楽しかったです」と満足した様子でした。



## 行政区長会議に57人 身近な問題など町政へ発言相次ぐ

5月20日、行政区長会議が町中央公民館大ホールで行われ、各地区から区長57人が出席しました。コロナ禍の影響で町が会議を開催するのは3年ぶり、佐藤信逸町長を始め8課の担当課長などが出席。参加者は本年度に行われる事業の概要や各課からの説明に耳を傾けました。その後の懇談では、「災害時の高齢者避難のあり方は」「高齢化で公園の草刈りが大変だ」など町政への発言が相次ぎ、会議終了後の個別受け付けの場でも各地区から道路や街灯の修繕など身近な問題への要望が寄せられました。

